各区幹事の皆様

謹啓

　新学期も始まり子供達も意気揚々と新しいステージに向かっていることと存じます。
また、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げますとともに、日頃は東京都区部ミニバスケットボール連盟の運営並びにジュニア育成にご尽力をいただき誠にありがとうございます。

　区部大会も当時 bj リーグ様のご協力のもと、リソー教育様という強力なバックアップをいただき、潤沢な運営ができてまいりました。顧みれば数区で立ち上がった大会も現在では 23 区に近い区の皆様ご賛同がいただけるようになり、大変うれしく思っております。

　今年も例年通りの開催がおかげさまでできそうです。その陰にはバスケットボージャパン様、B リーグ様、大田区様と数多くの方々のご尽力の中、最終日が大田総合体育館というビッググランドにもなっております。
　前回にも議題に上げさせていただきました 10 フィートリングの件を今一度、ご検討いただきたくご通知を差し上げました。

　トーマスカップになってから各区も上級生主体のチーム作りができてきており、このトーマスカップだけでも、中学生へ離陸する滑走路の役割を果たせないかと感じております。昨年も賛否両論ある中で 8 割強の方々から前向きのご意見をいただけました。
　練習会場がこの基準に合っていない所もいくつかあることは存じ上げております、ならばこのトーマスカップを 10 フィートの練習の場でもいいのではないのでしょうか？
　昨年から U-15 が劇的に変化をしている中、U-12 にも変化が表れてくる 2018-2019、今一度このトーマスカップをチャレンジの場としてお考えいただければと、あらためてお願いを申し上げます。
　最後になりますが皆様におかれましては、体調を崩すことなくお過ごしいただき、よりいっそうジュニア育成にご尽力賜れますようお願いを申し上げます。

敬具

平成 30 年 4 月 9 日
東京都区部ミニバスケットボール連盟
会　長　前田　武士
理事長　長縄　義孝